

あきたへ、あなたも、あしたから
Aターン情報誌
あきた日和
AKITA BIYORI

豊富な資金はありませんから、私のこれまでの経験や実績、ポテンシャルのすべてが、唯一最大の資本でした。そのひとつが登山ガイドです。

Aターンインタビュー

後藤 千春 さん

環境教育関連ベンチャー
Gネイチャー コミュニケーション 代表

Aターン者事業紹介
Gネイチャー コミュニケーション

データで見るAターン登録者の就職

秋田の「今」がよく分かる
あきた A・LA・CARTE 地球食堂 bonobo 代表 牛込 謙治さん

秋田県内で新規就農を目指すなら

INFORMATION
再調査の提出はお済みでしょうか?
登録者Q&A

2010
冬号
vol.52



財団法人 秋田県ふるさと定住機構

単身赴任と出張の日々、 家族の時間を取り戻したい

神奈川での後藤さんは、1年の3分の2は単身赴任と出張を繰り返す毎日でした。そんな不自然な生活から抜け出そうとAターン登録に踏み切ったのは一昨年の1月。しかし、前職のキャリアを活かした就職先はなかなか見つかりません。もっと、自分を活かして楽しめる仕事がしたいと発想転換。それが起業のきっかけでした。

「職場は、茨城県東海村の独立行政法人日本原子力研究開発機構の中にあつたので、平日は妻や娘と暮らす川崎市の家から単身赴任。教職員対象セミナーの企画・運営・実習講師などを行い、年の3分の1は全国を飛び回る毎日、いつかは首都圏を離れて家族で自然な生活を…と考えていました。神奈川に住む私の親が亡くなったこともあり、思い切って妻の老父母が住む能代への移住を決めました。」

登山歴30年、 好きな山登りが 仕事になった

再就職は、後藤さんの「新しい暮らし方探し」でもありました。前職に関連したエネルギー・環境教育、放射線などの科学技術教育分野に関する就職は困難を極め、起業という結論は、家族の求める暮らしを見据えて出した結論です。

「豊富な資金はありませんから、私のこれまでの経験や実績、ポテンシャルのすべてが、唯一最大の資本でした。そのひとつが登山ガイドです。山登りの経験は30年を超え、森林インストラクターなどの資格も持っていました。必ずしも山のガイドに公的資格は要りませんが、プロの技術や知識を身につけ、全国どこでも通用するライセンスを取ってやろうと思ったんです。」



環境教育関連ベンチャー
Gネイチャー コミュニケーション 代表

後藤 千春さん

東京都世田谷区出身
昭和34年生まれ 51歳

TURN Aターン・インタビュー Interview

後藤さんの Aターン年表

- ▶Aターン登録：平成20年 1月
- ▶Aターンした日：平成21年 4月
- ▶起業した日：平成21年 7月

Gネイチャー コミュニケーション

登山、トレッキング、森林散策など自然体験活動の企画・実施。
(社団法人日本山岳ガイド協会正会員)。
児童生徒対象エネルギー・環境教育、企画・実施・教材製作
(NPO放射線教育フォーラム所属)。
ネイチャー・レイルウェイフォト撮影・撮影ガイド



胸にはプロのガイドの証、日本山岳ガイド協会のライセンスカードが。
右は、著作「写真集 米坂線」
(無明舎出版刊)。



これからが正念場、まずは挑戦

後藤さんが去年取得した社団法人日本山岳ガイド協会の登山ガイド資格は、国際山岳ガイド連盟が承認する日本唯一の職業ガイド団体の認定資格。秋田県では7名しか保有しておらず、プロのライセンスとしては申し分ありません。自然観察指導、安全管理、レスキュー、ロープワーク、雪崩対策を含む筆記・実技・面接などすべての試験に合格。今年の夏は、1カ月20日以上ペースで、白神山地をはじめとした東北の山で登山ガイドとしての実績をあげました。冬は主に、前職のキャリアを生かしたエネルギー教育セミナーの講師として、去年は仙台市教育委員会の招きで約40校、今年は100校を超える小・中・高校で指導。これからは県内外、東北各県でと意気込んでいます。また、先端科学技術消臭剤の販売代理店、写真家としてなど、多忙な暮らしがまた始まりました。「地元出身の妻は、帰省できて安心した反面、私のことをずいぶん気遣ってくれました。能代になじめるのか、人間関係や仕事がうまくいくのかと、

あれこれ心配していたようです。でも、もともと、都会より田舎の方が好きな私にとっては、伸び伸びできる自然の中が一番。だから安心して思っています。仕事の方も、地元のたくさんの方々や前職のネットワークのおかげで、なんとかここまでこぎつけました。娘が学校や友だちになじむのも早かったですね。友だちも増え、犬を飼うという夢も実現できて満足そうです。一番うれしいのは、やはり家族の時間が増えたことです。首都圏なら、1日ばかりになる海や山、温泉もここなら全部クルマで30分圏内で渋滞もなし。夕食後に近くの温泉に出かけたり、朝早く山に入って笹竹の子を採ったり、新しい楽しみも増えました。これからは東京者の目でみた白神山地や五能線沿線の風景をはじめとした県北の魅力を、昨年出版した「写真集米坂線」に続いて、写真というツールを用いてどんどん発信していきたい。なんとか走り出した新生活もこの先が正念場、どこまでできるか、挑戦です。」



写真家でもある後藤さん撮影の白神山地の四季の表情。

後藤さんおすすめの白神山地…ビギナー向けコース

世界自然遺産の白神山地は、秋田・青森の両県にまたがる13万haの山岳地帯。本州最北端のブナ原生林は、多種多様な動植物が織りなす豊かな生態系と四季折々の自然美が守られています。

ビギナーコースは二ツ森

八峰町八森にある白神山地案内所「ぶなっこランド」から車で45分、林道終点から小一時間のトレッキングで。二ツ森山頂からは世界自然遺産の雄大な展望を楽しむことができます。

十二湖ウォーキング

青森県深浦町にある十二湖は、白神山地の西端にある湖沼地帯。780haの広大なエリアには33の池と樹齢100年以上のブナ自然林が広がります。森の物産館キョロロから約1時間の散策コースにはそれぞれの湖沼の美しさ、四季折々の表情を見せるブナや広葉樹の森が楽しめます。





緑豊かな大地。
 私たちはこの星で生まれ、育ち、ここから多くのことを学んできました。
 今、この雄大な自然と伝統文化、そして科学技術を次世代に。
 何よりも自分自身の五感で体験すること、
 私たちはそれをサポートします。
 豊かなブナの森が広がる世界自然遺産「白神山地」の麓より。

G ネイチャーコミュニケーション

G NATURE COMMUNICATION

代表 後藤千春
 〒016-0852 秋田県能代市出戸本町13-10 TEL.0185-88-8101
 URL <http://ggnc.web.fc2.com/> E-mail : goja_p@yahoo.co.jp



登山ガイド 自然体験活動 森林での癒し 企画・実施



それぞれの季節とお客様の経験、ご要望に応じたガイドプランを企画から実施までサポートします。
 高山植物や風景の撮影アドバイスをしながらのゆったりガイドは、特にシルバー世代や女性のお客様に好評です。
 たまには日常を離れて山や森でリフレッシュ、あなたの人生に充実したひとときを。
 プライベートガイド、グループガイド、ツアーガイドから、学校や青少年の野外活動まで、春夏秋冬承ります。

後藤千春
 (社)日本山岳ガイド協会認定 登山ガイド
 (社)全国森林レクリエーション協会認定 森林インストラクター
 神奈川県知事認定 森林インストラクター
 自然体験活動推進協議会 インストラクター

委託撮影 写真制作 撮影ガイド 請負・販売



白神の森をはじめとする自然景観はもちろん、ローカル線の走る風景、ポートレイトの撮影委託、とっておきの撮影ポイントへのガイド等、リーズナブルな料金で承ります。
 撮り鉄派も白神観光派にも、絶景ローカル五能線の沿線撮影ガイドツアーは人気上昇中。
 自然の魅力、地方の魅力を写真ウェブサイト「風待写真房」で発信し続けています。
 写真集「米坂線」に続き、2011年カレンダー&ポストカード集「五能線四季景」販売中。

五能線四季景
 2011 CALENDAR & POSTCARD
 季節とともに移り変わる五能線沿いの風景を切り取り、カレンダーにしました。ポストカードとしてもご利用いただけます。
 ©後藤千春(Gネイチャーコミュニケーション)

放射線教育 エネルギー・環境教育 教材製作 企画・実施



ラドン温泉から先端医療で用いられる放射線、エネルギーとしての放射線や原子力まで、「へえ〜、そうだったの!」をたくさん提供します。
 資源・エネルギー問題と地球環境問題は表裏一体。
 学校教育、生涯教育の一環として、児童・生徒、学生、教職員などすべての方に関心を持っていただくために、対象やテーマに応じて、五感を活用し、自分自身のこととして考えられるようなプログラムで、平易で直感的な実習を交えた講座の企画から実施までをサポートします。

後藤千春
 平成5年度〜20年度まで、文部科学省主催教職員対象セミナーの企画・運営・実習講師などに従事。
 平成19年度衆議院調査局文部科学調査室客員調査員として放射線教育についての調査及び勉強会講師。
 その他、環境と放射線をテーマとした大学のゼミナールでの客員講師などを務め、放射線教育から資源・エネルギー問題、地球環境問題に関心をもってもらうことを目指して、多様な教育手法・教材開発を手がけてきており、豊かな自然環境を楽しみながら、その裏に潜むさまざまな問題との関連についても提示している。
 秋田県立湯沢商工高等学校エネルギー教育アドバイザー。

快適環境創造製品 先端科学消臭剤 グラフト重合製品 企画・販売

(独)日本原子力研究開発機構が基礎研究を行った、先端科学技術の研究成果を製品開発している(株)環境浄化研究所。
 冷蔵庫やペットの臭い、介護・福祉の現場など、悪臭成分のみを選択的に捕集して完璧に消臭する、今までにはなかった消臭剤、その販売代理店として、各種製品の取り扱いと消臭に関するご相談に応じています。

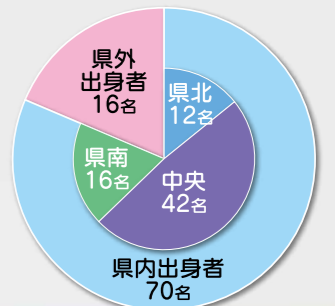


A ターン登録者の就職

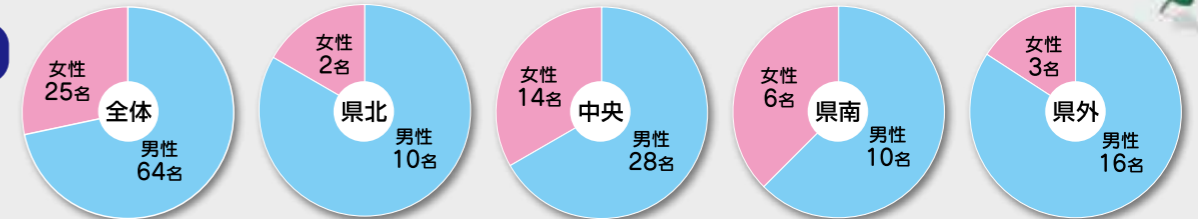
データで見る

昨年度(平成21年4月〜平成22年3月)は、一年間でAターン登録者89名の方々が秋田に就職しました。その状況についてまとめてみました。

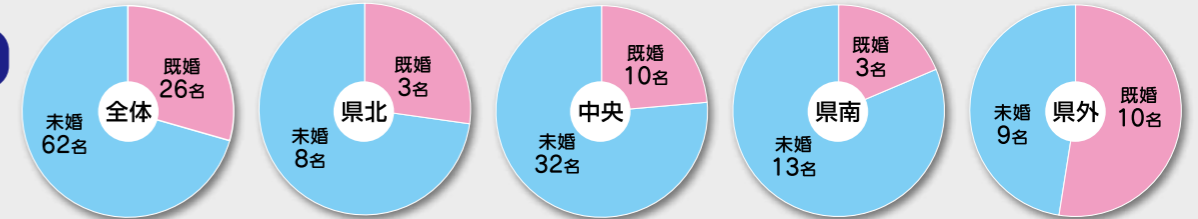
出身地域



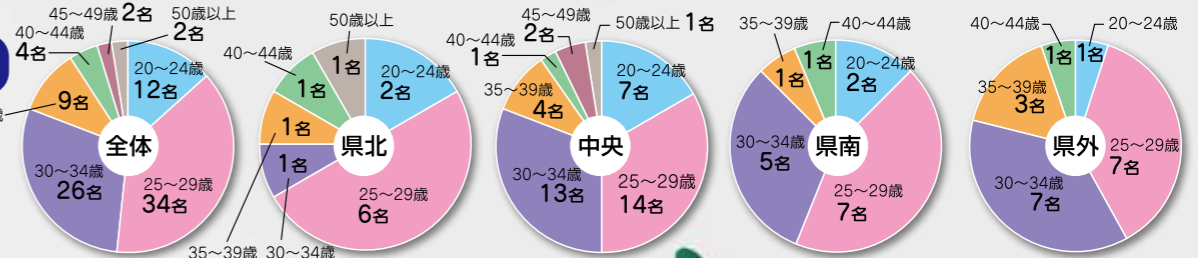
性別



既婚・未婚別

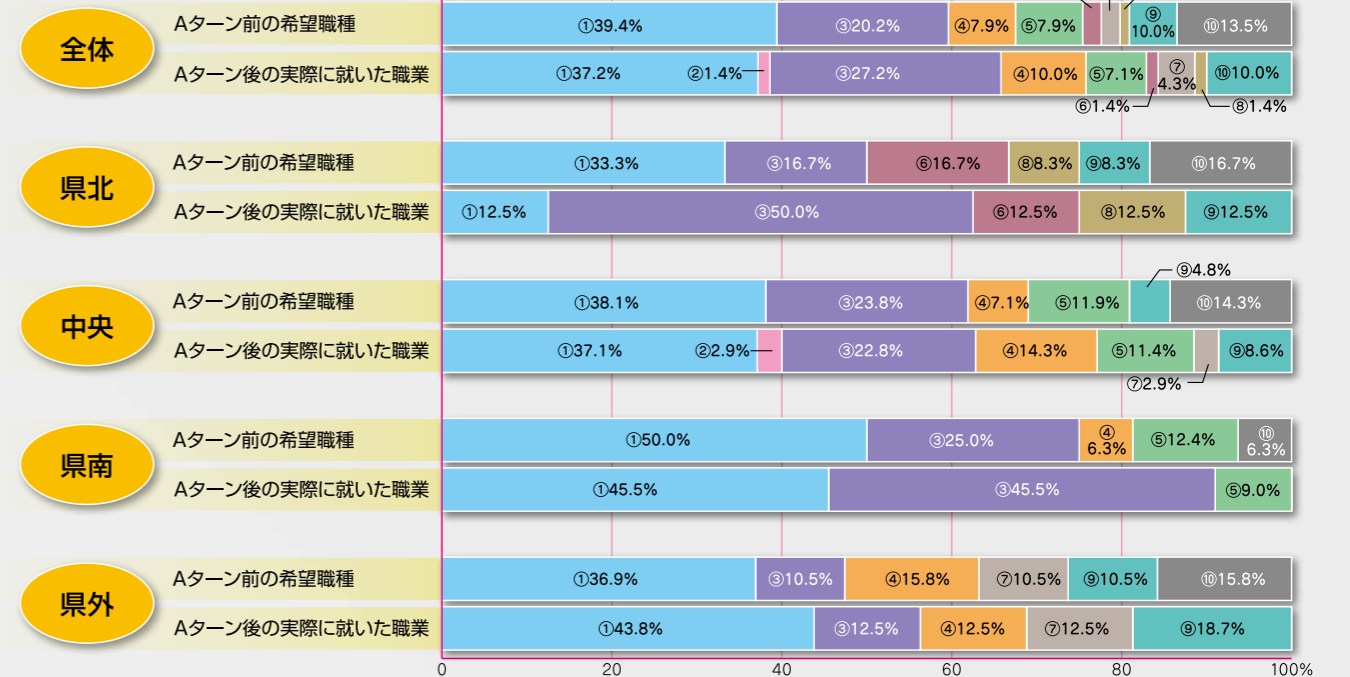


年齢別



希望職種と実際に就いた職種

①専門的・技術的職業 ②管理的職業 ③事務的職業 ④販売の職業
 ⑤サービスの職業 ⑥保安の職業 ⑦農林漁業 ⑧運輸・通信の職業
 ⑨技能工・採掘・製造・建設の職業 ⑩不問



自然食のいいエネルギーを
いっぱい取り込んでもらいたいし、
アート、音楽、料理など
いろんな才能が集まる
ワークショップも増やしたい。
もっと多くの人々が、農業を文化として
楽しめる機会も作りたい。



地球食堂bonobo
代表 牛込 謙治さん

群馬県出身、大学時代を秋田市で過ごし、東京の大手外食関連企業に入社。去年Aターンし無農薬有機栽培の野菜づくりを始め、今年8月に自然食レストランを開業。

店と畑を同じように育てる

農業の勉強中に会った方の厚意で秋田市内の雑木林を借り受け、木を切り、根を掘り起こして耕し、約3aの畑を拓きました。3種類のピーマン、2種類のかぼちゃ、キャベツ、レタス、トマト、じゃがいも、ハーブなど15種類ほどの野菜を栽培。農薬や肥料を一切使わない自然農法にこだわった分、難しいことは覚悟していましたが、これほど不作とは…（笑）。日当たりや風通し、地力など、これからも課題は山積みです。当面は、5軒ほどの協力農家さんから野菜を提供してもらっているので、安全でおいしい食材をお出しすることができます。玄米をおいしく食べられるトマトライスやオムライス、ベジタブルスイーツや豆乳のカクテル、ベジタリアンの方にも楽しんでいただけるメニューも揃えました。お客さんには、自然食のいいエネルギーをいっぱい取り込んでもらいたいし、アート、クラフト、音楽や料理などいろんな才能が集まるワークショップも増やしたい。もっと多くの人々が農業を文化として楽しめる機会も作りたい。そのためには、店と畑を同じように育てていかなくてはなりません。今年は、店のスタートで手一杯になってしまったので、来年はもっと野菜づくりにも腰をすえ、お客さんに提供する食材の自給率をできる限り上げていきたいですね。

地球食堂bonobo (ボノボ)

秋田市中通2丁目1-48 1F ☎018-834-1866
平日11:30~15:30 17:30~21:00 / 土日祝日11:30~21:00
ブログ <http://ameblo.jp/minnanoie1008/>



牛込さんの妻亜紗子さん(写真右)、お菓子研究者でもある原田佳代さん(同左)を含め、6人のスタッフで営業中!



けに、仕事をやめてAターンしたのはその3年後です。



理解あるオーナーに出会って店づくりが始まった時、一番強く思っていたのは、自分で作った安全な食材を使いたいということです。自分が父親になったことも大きく影響していますね。去年の春から秋まで7カ月間、県内の農家で米と野菜づくりをゼロから学び、その後県農業試験場で臨時職員としての勤務を経て、今年の春、いきなり畑づくりを始めました。



目指したのは 人と人が出会う空間

この空間には、いろんな人たちの手加わりしました。内装はほとんど自分たちでやったんですが、友人、知人、ご近所や通りがかりの人にも「よかったらちょっと作ってみませんか」と声をかけました。思い思いの色や形を残してくれたので、この空間の生命力が増した気がします。目指したのは人と人が出会う場所。くつろぐ人や何かを始めようとする人がいて、お互いに触れ合っていて新しいものが生まれる。その瞬間にいろんな人が立ち会い、かかわっていく。bonobolはそのための空間です。

“人”はバイオよりおもしろい

生物化学の研究者を目指して秋田大学工学資源学部に入りました。そこで出会ったのは、多くのアーティストやその卵たち、異業種交流会に参加するようになったんです。以前は人づきあいが苦手だったのに、そんな自分をほめてしまっていたのかもしれない。

その4年間で、目指した研究よりもっとおもしろく思えてきたのが「人」。人と人が出会う心地よい場所が作りたいたい、東京の外食関連企業に就職し、店づくりや経営のノウハウを学びました。妻の父の病気をきっか

秋田県内で 新規就農を目指すなら

●社団法人秋田県農業公社(新規就農相談センター)

秋田県秋田市中通6-7-9秋田県畜産会館内
☎018-884-5512 ホームページ<http://www.ak-agri.or.jp/>
就農希望者の要望に応じて、県、市町村が実施している研修、就農準備、営農計画の支援事業を紹介します。

●秋田県インターネットアグリスクール

<http://www.pref.akita.jp/komachi/school>
秋田の農業について知りたい、学んでみたいという初心者を対象にしたホームページでの通信教育。1年間の学習(スクーリング含む)のち、農業体験研修など希望に応じた進路、研修機関も紹介します。
※ホームページでも各種情報が閲覧できます。

■お問い合わせは

秋田県インターネットアグリスクール事務局
(秋田県農業研修センター総務・企画研修班)
秋田県南秋田郡大湯村字東1-1 ☎0185-45-3113

登録者連絡用はがき

必要事項をご記入の上個人情報保護シールを記入欄の上に貼りご投函ください。

■住所変更連絡欄 (変更後の住所等を記入)

〒 _____

☎ _____

■封筒の種類 (どちらかに✓印)

白封筒 定住機構の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見・ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

氏 名 _____ 登録番号 _____

生年月日 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

登録住所 〒 _____

☎ _____